

# 愛媛県

りゅう いき ち すい

## 流域治水推進企業等 取組事例集



愛媛県土木部河川港湾局河川課

令和6年5月版

# はじめに

流域治水とは、近年の気候変動の影響により激甚化・頻発化する水災害に備えるため、河川管理者が行う河川整備等に加えて、流域内のあらゆる関係者が一体となって水災害の防止・軽減に取り組むことです。

流域治水に取り組むことは、その企業等の方だけでなく地域全体の防災力向上や水災害からの早期復旧・復興も含めたリスクマネジメントに寄与するとともに、SDGsと関連付けることで地域だけでなく社会全体への貢献としてイメージアップに繋がることも期待できます。

この取組事例集は、愛媛県流域治水推進企業等として登録された方々の実践内容を取りまとめたものです。

県内の流域治水の実効性をさらに高めるため、この事例集を参考としていただき、地域を支える企業等の皆様方に多様な取組みが広がれば幸いです。

## 愛媛県流域治水推進企業等登録制度の概要

### 目的

流域治水に取り組む県内企業等を県のホームページやSNS等を通じて広く周知するとともに、企業等の方々が自ら取組みを発信していくことを促進することで、県内における流域治水の普及・定着を進めることを目的とした制度です。

### 登録要件

#### ■愛媛県内で流域治水に取り組む県内企業等であること

- ・県内に所在する支店や営業所単位でも登録可能
- ・学校やNPO団体、自主防災組織などの地域で活動する団体も登録可能

#### ■流域治水の取組みを2項目以上実施していること（右表）

### 登録のメリット

- 登録企業等の名称や取組み内容を県ホームページ等でPR
- 登録企業等限定のロゴマークが使用可能
- 登録証及びロゴマークのステッカー・マグネットを贈呈

【流域治水の取組み内容】
雨水タンクの設置
雨水浸透ますの設置
雨水浸透側溝の設置
透水性舗装の敷設
非常用電源の確保
水災害に備えた資機材の確保
水災害に備えた見守りカメラの設置
森林保全活動の実施
水災害を含めた企業BCPの策定
従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施
老人ホームなどの要配慮者利用施設の避難確保計画の作成と訓練の実施
防災士の取得
水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施
河川の清掃ボランティア活動
流域治水に関する啓発活動
その他、流域治水に資する設備の設置や活動など



愛媛県流域治水推進企業等  
登録ロゴマーク

詳細は県ホームページ  
を参照ください



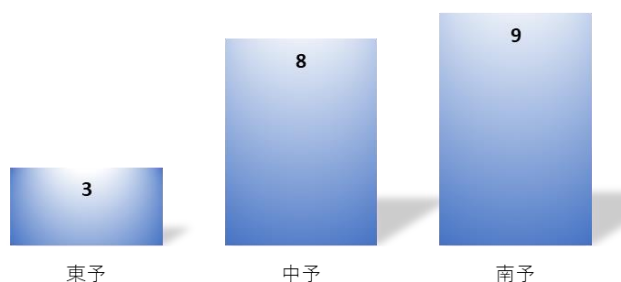
## <目 次>

登録企業等一覧表（令和6年5月末時点）	1
取組み内容一覧表	2
各企業等の取組紹介	
<東予地方局管内>	
第一環境株式会社今治事務所	3
西条建設株式会社	3
尾藤建設株式会社	4
<中予地方局管内>	
有限会社田中総業	4
株式会社伊予鉄高島屋	5
四国建設コンサルタント株式会社愛媛支店	5
株式会社二神組	6
株式会社カネシロ	6
佐川印刷株式会社	7
株式会社エイト日本技術開発四国支社	7
株式会社久保建設	8
<南予地方局管内>	
特定非営利活動法人宇和島NPOセンター	8
特定非営利活動法人U. grandma Japan	9
御幸町一丁目自主防災会	9
佐川印刷株式会社デジタルプリンティングスタジオ吉田	10
有限会社大成工業	10
中央建設株式会社	11
株式会社西田興産	11
大東建設株式会社	12
久保興業株式会社	12

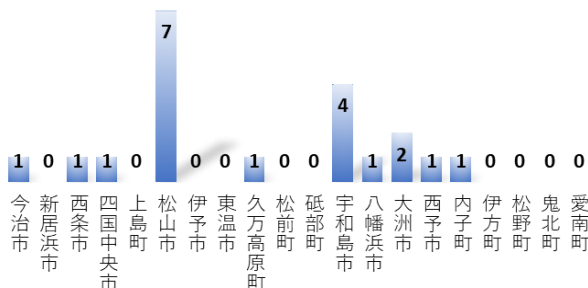
# ＜登録企業等一覧表（令和6年5月末時点）＞

登録企業等名称	所在市町	登録日
＜東予地方局管内＞		
第一環境株式会社今治事務所	今治市	R5.9.13
西条建設株式会社	西条市	R5.7.28
尾藤建設株式会社	四国中央市	R6.4.12
＜中予地方局管内＞		
有限会社田中総業	松山市	R5.7.19
株式会社伊予鉄高島屋	松山市	R5.9.5
四国建設コンサルタント株式会社愛媛支店	松山市	R5.9.6
株式会社二神組	松山市	R5.9.6
株式会社カネシロ	松山市	R5.11.13
佐川印刷株式会社	松山市	R6.2.29
株式会社エイト日本技術開発四国支社	松山市	R6.3.29
株式会社久保建設	久万高原町	R5.7.10
＜南予地方局管内＞		
特定非営利活動法人宇和島NPOセンター	宇和島市	R5.8.30
特定非営利活動法人U.grandma Japan	宇和島市	R5.8.30
御幸町一丁目自主防災会	宇和島市	R5.8.30
佐川印刷株式会社デジタルプリンティングスタジオ吉田	宇和島市	R6.2.29
有限会社大成工業	八幡浜市	R5.7.13
中央建設株式会社	大洲市	R6.1.31
株式会社西田興産	大洲市	R6.2.29
大東建設株式会社	西予市	R6.4.18
久保興業株式会社	内子町	R5.11.24

### 地方別登録数



### 市町別登録数



## ＜取組み内容一覧表＞

登録企業等名称	取組み内容															
	雨水タンク	雨水浸透ます	雨水浸透側溝	透水性舗装	非常用電源	資機材確保	カメラ設置	森林保全	企業BCP	来客者避難計画	要配慮者避難計画	防災士	避難訓練&研修	河川清掃	啓発活動	その他
＜東予地方局管内＞																
第一環境株式会社 今治事務所										○			○	○		
西条建設株式会社					○				○			○	○	○		
尾藤建設株式会社						○			○					○		
＜中予地方局管内＞																
有限会社田中総業				○								○		○		
株式会社伊予鉄高島屋					○	○						○				
四国建設コンサルタント株式会社 愛媛支店						○						○			○	○
株式会社二神組					○							○		○		
株式会社カネシロ	○				○											
佐川印刷株式会社	○					○	○					○				○
株式会社エイト日本技術開発 四国支社					○				○			○		○		
株式会社久保建設						○						○		○		
＜南予地方局管内＞																
特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター												○		○	○	
特定非営利活動法人 U.grandma Japan												○			○	
御幸町一丁目自主防災会												○	○	○	○	
佐川印刷株式会社 デジタルプリンティングスタジオ吉田						○	○		○			○				○
有限会社大成工業				○								○		○		
中央建設株式会社					○	○			○			○				○
株式会社西田興産					○	○			○			○		○		○
大東建設株式会社	○				○	○						○		○		○
久保興業株式会社					○	○			○			○	○	○	○	

取組み項目数

3

# 第一環境株式会社今治事務所

所在/今治市  
業種/サービス業

## 取組み内容

- 従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施
- 水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

- ①【従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施】  
当社窓口には日々多数のお客様が来客するため、災害発生時にパニックになり適切な避難行動がとれず危険を及ぼす可能性があります。そのため、避難計画の作成と訓練の実施を行うことで、災害発生時に効果的な初動活動ができるようになることを目的としています。また、管理者だけでなく全従業員に当事者意識を持たせるためにも効果的と考え取り組みを始めました。
- ②【水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施】  
水災害は全国どこでも起こり得る進行性の災害であり、事前に避難することが命を守るために重要であると考えます。水災害を想定した避難訓練は、水災害から自らの命を守る能力を養うための防災教育の一環として、有効な取り組みであると思い取り組みを始めました。
- ③【河川の清掃ボランティア活動】  
河川の清掃ボランティア活動は、河川敷沿いや茂みの中に落ちていたゴミを拾って、河川環境を守ることが目的であると考えます。河川環境を守るだけでなく、参加者や周囲の人々にも良い影響を与える活動であると思い取り組みを始めました。

## その他

水災害は全国どこでも起こり得る進行性の災害であり、事前に避難や準備することが命を守るために重要であると考え、訓練や研修を通じて意識向上や有事の際の迅速な行動ができるよう取り組みました。

また、当社は今治市上下水道部より業務委託を受託しています。日々、水道お客さまセンターには多くの市民が窓口に来客されるため、窓口にはポスターを掲示し呼びかけを行うことで、市民1人1人の防災意識向上に繋がったと感じております。



↑従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の写真

取組み項目数

5

# 西条建設株式会社

所在/西条市  
業種/建設業

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- 水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

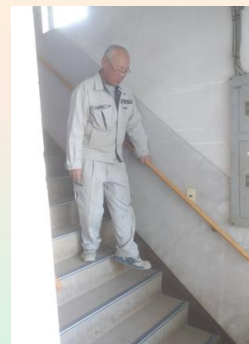
河川整備事業等の着工や竣工等の実績・経験を通じ、災害に備え、水災害のリスクを解決させるといった建設業として社会的使命を果たすとともに、持続可能な取り組みにより、地域における流域治水の普及・定着を目指す。

## その他

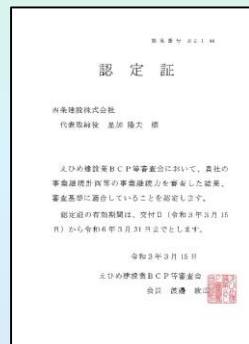
従業員が当社のBCPの策定、取組みと流域治水を関連付けて、持続可能な発展に繋げていけるような意識向上、改革により、地域への流域治水の普及活動にも繋げていきます。



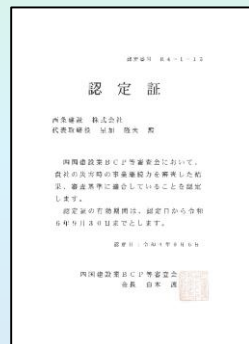
↑非常用電源の写真



↑水災害を想定した避難訓練の写真



↑水災害を含めた企業BCPの認定証



取組み項目数

3

# 尾藤建設株式会社

所在／四国中央市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

近年、気候変動などにより水災害が激甚化・頻発化してくことが予想されており、河川周辺に位置する地元企業として、また、河川整備事業を担っている建設企業の責任として、水災害に対して率先して対策を講じておく必要があると感じ、取り組むこととしました。



←水災害に備えた資機材の写真

→水災害を含めた企業BCPの認定証



## その他

災害に備えた資材の確保をすることや、BCPの策定・運用をすることなどにより、社員の流域治水に対する意識向上につながっている。

河川清掃ボランティア清掃は、清掃自体が流域治水に微力ながら貢献できていると思うが、それ以上の効果として、地元との連携を強められていることが災害予防、また発生時において被害を最小限にするためにつながっていると感じている。



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

取組み項目数

3

# 有限会社田中総業

所在／松山市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 透水性舗装の敷設
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

気象変動等による降雨量の増加により、想定を超えるような豪雨被害も増加傾向にある中、災害を未然に防ぐ為の対策を行い、また防災への意識を高めるべきではないかと企業全体として取り組んでいく方針を決めた。

## その他

ボランティア活動に参加する事で一人ひとりの意識改革に繋がった。  
社内では5名が防災士を取得する事が出来た。



↑透水性舗装の敷設の写真



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

## 株式会社伊予鉄高島屋

所在／松山市  
業種／小売業(百貨店)

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害に備えた資機材の確保
- 防災士の取得

## 目的や背景

近年、自然破壊・地球温暖化の影響により、過去に経験したことのないような「大雨、豪雪、猛暑」等の異常気象が多発しており、社会生活に大きな影響を与えている。

当社においては、大規模地震への備えや対策は、一定レベルで整えられているが、その他自然災害への対策については発生時での対症療法的な施策にとどまっている。

今後は、気象災害リスクからの回避・リスク低減を行い、安心・安全な店舗環境を構築していきたい。

## その他

気象現象の激化が進行する中で河川の氾濫は避けられず、その対策は上流と下流のそれぞれに求められます。被害を最小限に留めるためにどう備えるべきなのか、今回のプロジェクトに参画し、作成したパンフレットを従業員へ配布することで、一人一人が流域治水の重要性を理解し、被害への対策の必要性を認識する良い契機となりました。



↑非常用電源の写真



↑水災害に備えた資機材(防水板)の写真

四国建設コンサルタント株式会社  
愛媛支店所在／松山市  
業種／建設コンサルタント

## 取組み内容

- 水災害に備えた資機材の確保
- 防災士の取得
- 流域治水に関する啓発活動
- その他(えひめ河川メールの登録)

## 目的や背景

弊社は、これまで四国各地で「山」から「川」、そして「海」まで、流域全体を俯瞰する総合力で、地域の安全・安心を守る防災・減災対策を実施してきたところであり、愛媛の安全安心を守る担い手として、愛媛支店を設置して45年、平成30年には西日本豪雨の復旧支援にも参画させていただき、令和2年度には、河川・砂防関係の専従の専門部署(水工・環境)を立ち上げ、ハード整備に関する対応を強化しています。

近年の頻発激甚化する水災には、従来のハード・ソフト対策だけでは、不十分であり、地域や住民が一体となった「流域治水」の取り組みが必要と認識したところでもあります。

今回、貴県の「流域治水」の取り組みに共感し、まずは愛媛支店の社員一人一人が「流域治水」を意識して実践し、さらに幅広く浸透させることから始めることとしたものです。

## その他

流域治水の概念を県民に幅広く浸透させることが必要。特に若い世代に浸透させることが重要と認識。



↑流域治水に関する啓発活動の写真



↑水災害に備えた資機材の写真



↑えひめ河川メールの登録の写真



取組み項目数

3

# 株式会社二神組

所在／松山市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

当社は、平成21年12月に事業継続計画（BCP）を策定し、継続的に改善していくことで事業継続力を高めることとして更新を実施しているが、昨今の大規模降水災害は近年著しく規模が拡大しており、1級河川重信川や、過去に洪水災害の発生した石手川を有する中予地域の建設企業として、流域治水に注力し、大規模水災害発生時の地域防災の担い手として、流域治水に取り組むこととした。

## その他

建設企業に求められる地域防災の担い手として、今後も河川清掃等のボランティアへの参加や防災士の取得を進め、地域の期待に応えていけるよう、地域治水活動を通じた活動に取り組んでいきたい。



太陽光発電



蓄電システム

↑非常用電源の写真



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

取組み項目数

2

# 株式会社カネシロ

所在／松山市  
業種／廃棄物処理業

## 取組み内容

- 雨水タンクの設置
- 非常用電源の確保

## 目的や背景

地球温暖化の影響で異常気象が続いており、大雨特にゲリラ豪雨に対して「雨水貯留」を実践するため、雨水タンクを設置しました。

溜った雨水は、普段、花壇への散水、ほこり紙粉飛散防止用の散水、洗車に使用しています。

また、強風、落雷等で停電になった場合の非常用電源を確保し、対応できる体制にしました。

今後も、流域治水の取組みを進めて行く考えです。

## その他

今後も、企業BCP、さらにはSDGsに繋がる流域治水の取組みを進めて行く考えです。



↑雨水タンクの写真



発電機



発電機



発電機

↑非常用電源の写真

# 佐川印刷株式会社

所在／松山市  
業種／製造業

## 取組み内容

- 雨水タンクの設置
- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害に備えた見守りカメラの設置
- 防災士の取得
- その他（工場床嵩上げ）



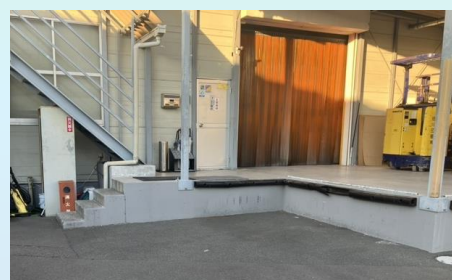
↑雨水タンクの写真



↑水災害に備えた見守りカメラの写真

## 目的や背景

2018年7月、西日本豪雨により弊社の宇和島市にある事業所が被災しました。  
松山工場の旧浄化槽を雨水タンクに変更しました。被災前から見守りカメラ設置していましたが、カメラ角度など修正してより災害監視出来るようにしています。  
カメラ映像は、遠隔操作で関係者が状況確認できます。



↑工場床嵩上げの写真

## その他

日常の気象に関する情報（警報・注意報）に敏感に対処、行動するようになりました。

# 株式会社エイト日本技術開発 四国支社

所在／松山市  
業種／建設コンサルタント

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

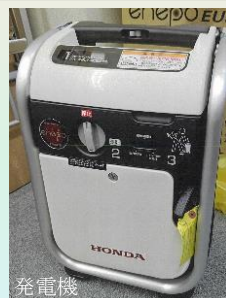
エイト日本技術開発は安全と安心を担う社会的責任企業として、四国支社を松山に配置し、総勢約80名で県内の環境保全や地域のインフラ整備を、あらゆる技術を活用しながら全力で取り組んでいます。

現在、私たちをとりまく環境は大きく変化し、特に、気候変動による自然災害の激甚化・頻発化への対応は、管理者が行う治水対策に加えて、流域の企業や住民が治水対策に参画することが重要であります。

そのため、土木コンサルタントとして業務の一環で行ってきた河川管理施設などの設計に加えて、流域内の企業として職員が一丸となって、流域治水に貢献する取組みに着手することとしました。

## その他

流域の住民や企業が「流域治水」に関心を持ち、「流域治水」の輪が広まっていくように、河川管理者と連携しながら取り組みを進めていきます。



↑非常用電源の写真



↑水災害を含めた企業BCPの策定



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

取組み項目数

3

# 株式会社久保建設

所在/久万高原町  
業種/建設業

## 取組み内容

- 水災害に備えた資機材の確保
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

久保建設がある場所は、二名の名水・蛍の名所があり水がきれいな所です。

町内外からも、見に来る人がいます。地元の子供達も学校行事・地元行事で河川に触れることがあり、名水・景観・水質を保つ為に愛リバーに取り組んだことがきっかけです。

## その他

取り組みをすることによって活動地域内の景観を損ねることなく河川の機能を維持することが出来ました。今後も地域ぐるみの治水活動に取り組んでいきたいと思えます。



↑水災害に備えた資機材の写真



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

取組み項目数

3

# 特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター

所在/宇和島市  
業種/NPO団体

## 取組み内容

- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動
- 流域治水に関する啓発活動

## 目的や背景

河川清掃は環境美化だけでなく、減災にも繋がると思い、立間川の愛リバー活動を続けているが、愛媛県の流域治水マニュアルの作成に参加したことで、「川掃除や溝掃除といった地域の活動が流域治水の原点だ。」と気づき、地域住民の皆さんに流域治水を浸透させていきたいと考えようになった。

## その他

立間川の愛リバー活動で、えひめ流域治水マニュアル策定プロジェクトチームのメンバーと一緒に流域治水の普及促進に取り組んでみたが、西日本豪雨を経験した参加者から流域治水の考え方に共感が得られるなど、手応えを感じる事ができた。



↑河川の清掃ボランティア活動の写真

↑流域治水に関する啓発活動のチラシ

取組み項目数

2

## 特定非営利活動法人 U. grandma Japan

所在/宇和島市  
業種/NPO団体

### 取組み内容

- 防災士の取得
- 流域治水に関する啓発活動

### 目的や背景

「えひめ流域治水マニュアル策定プロジェクトチーム」のメンバーとして、流域治水マニュアルの策定に携わったことで、『流域治水』=『今、私たちにできること』に本気で取り組み続けていけば、西日本豪雨で経験したような水害が再び起きたとしても、必ず被害軽減に繋がると考えるようになった。

### その他

まずは、多くの人に「流域治水」という聞き慣れない言葉を知ってもらうことから始めているが、いろいろなイベントとコラボして、楽しく流域治水を学ぶといった方法が良いのではないかと考えている。



↑ 流域治水に関する啓発活動の写真

取組み項目数

4

## 御幸町一丁目自主防災会

所在/宇和島市  
業種/自主防災組織

### 取組み内容

- 防災士の取得
- 水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施
- 河川の清掃ボランティア活動
- 流域治水に関する啓発活動

### 目的や背景

須賀川沿いにある自治会の自主防災組織であるが、全国で頻発している豪雨災害を見ていると、須賀川洪水ハザードマップで示されている規模の浸水や須賀川ダムの緊急放流に備えて、流域治水の考え方を地域住民に浸透させていかなければならないと考えようになった。

### その他

これまでの治水は「行政がやる河川やダムの整備」と捉えられていたけど、これからの治水は「地域みんなが協働してやる流域治水」に変わった。地域住民が、我がこととして流域治水に取り組んでもらえるよう、自主防災組織で活動していきたい。



↑ 水災害を想定した避難訓練と防災研修の写真



↑ 流域治水に関する啓発活動のチラシ



↑ 河川の清掃ボランティア活動の写真

# 佐川印刷株式会社 デジタルプリンティングスタジオ吉田

所在／宇和島市  
業種／製造業

## 取組み内容

- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害に備えた見守りカメラの設置
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- その他（工場床嵩上げ・止水板設置）
- その他（側溝の整備工事・清掃・グレーチング化工事）



↑水災害に備えた資機材の写真



↑工場床嵩上げの写真



↑側溝の整備工事の写真

## 目的や背景

2018年7月、西日本豪雨により当事業所が被災しました。水災害に対するリスクを鑑みてBCPを策定しています。被災前から見守りカメラ設置していましたが、カメラ角度など修正してより災害監視出来るようにしています。カメラ映像は、遠隔操作で関係者が状況確認できます。

## その他

豪雨災害被災を乗り越えて、防災への意識・知識・技能を持ち、社員や地域の安全を守る災害対策への取組みを行っています。

# 有限会社大成工業

所在／八幡浜市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 透水性舗装の敷設
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動

## 目的や背景

2019年11月に本社を移転しました。移転先の本社の目の前に2級河川の五反田川が流れていることから、地域貢献を目的として愛リバー・サポーター制度に登録し、河川美化清掃を実施することとしました。

また、旧本社では裸地のまま車両を置いていましたが、本社移転に伴い駐車場も新設することにしたため、河川が近いことから川に流れ出る水を減少させるため、雨水を浸透させる透水性舗装を敷設することに決めました。

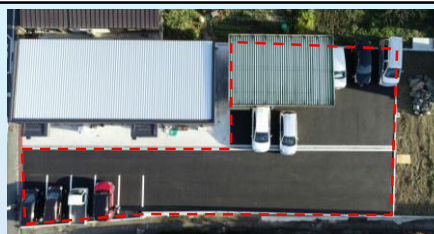
## その他

愛リバー・サポーター活動については、定期的に除草やごみ拾いを実施しているため近隣住民の方々からお声がけをいただくようになり、大変励みになっています。愛リバー・サポーターの活動を始めてから、社内でも、大雨の時には安全に注意しながら自主的に五反田川の水位を確認したり、水位が下がってから何か大きなものが流されたり引っかかりたりしていないかを確認するようになりました。透水性舗装が施された駐車場は、雨天時に舗装の上に雨水が溜まらないというメリットがあるため、車両がスリップしたり水を撥ね上げることなく出入りできています。また、少しでも下水道や河川の雨水処理量負担が軽減されるよう、本社駐車場以外の敷地においても透水性舗装を敷設しています。

防災士については、資格保有者の入社がきっかけとなり、社内でも防災士の資格を取得しようという意識が高まっているので、会社としてサポートを継続していきたいと考えています。



←河川の清掃ボランティア活動の写真



透水性舗装の敷設の写真→

# 中央建設株式会社

所在／大洲市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- その他（えひめ河川メール登録）



↑非常用電源の写真



↑水災害に備えた資機材の写真

## 目的や背景

近年の水災害の頻発に加え、今後、気象変動の影響により更に激甚化するとの予測を踏まえ、集水域から氾濫域にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水害対策を行うことが求められている。

過去に幾度なく水害発生をした一級河川肱川の支流（高富川）合流付近に拠点を置く企業の使命として地域社会の水災害対策に取り組んでいます。

## その他

平成30年7月の西日本豪雨により、西日本を中心に広域かつ同時多発的に河川の氾濫、がけ崩れ等が発生、大洲市においても甚大な被害が広範囲で発生し、初めてのBCP本式発動となりました。

手順に従って重要業務の対応を行ないました。

また、浸水被害を受けた近隣の災害復旧作業にも従事し、国土交通省より功労表彰も頂きました。BCPの実践を通して、訓練ではできていた事が実践では思い通りにできなかった等の課題も見つかり、対策を織り込んだBCPに改訂しました。

# 株式会社西田興産

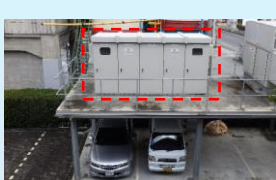
所在／大洲市  
業種／建設業

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動
- その他（車両避難箇所の設置）



↑水災害に備えた資機材の写真



↑非常用電源の写真 ↑河川の清掃ボランティア活動の写真

## 目的や背景

当社は、本社事務所が浸水想定地域内に位置しており、平成30年7月豪雨災害をはじめ、たびたび浸水被害に遭っています。こうしたなか建設業者としてできることを行うことが、自らを守るだけではなく、地域の安全につながると考え、流域治水に取り組んでいます。

## その他

水害の多い土地にある企業として、被害を予防することはもとより、被災した後に通常の業務を少しでも早く再開させることで建設業者に求められる役割をはたしてゆきたいと考えています。



↑車両避難箇所の写真

取組み項目数

6

# 大東建設株式会社

所在 / 西予市  
業種 / 建設業

## 取組み内容

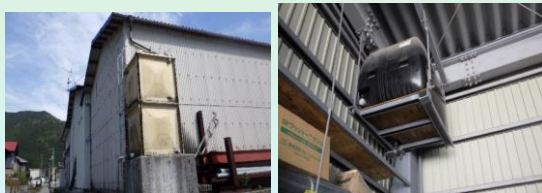
- 雨水タンクの設置
- 非常用電源の確保
- 水災害に備えた資機材の確保
- 防災士の取得
- 河川の清掃ボランティア活動
- その他 (河川点検士資格取得)

## 目的や背景

当社は、平成25年7月より地域貢献を目的として愛リバー・サポーター制度に登録し、河川美化清掃活動を行ってきました。平成30年7月豪雨災害を経験し、大自然の驚異を感じ、また災害発生時において建設企業の重要性を再認識し、これから、いつ起こるかわからない水災害の被害を最小限にするためにも流域治水に取り組んでおります。

## その他

建設企業に求められる地域防災の担い手として、今後も河川の清掃ボランティア活動や防災士の資格取得を進め、平成30年災での教訓をいかし、地域治水活動を通じた活動に取り組んでいきたいと思っております。



↑ 雨水タンクの写真



↑ 非常用電源の写真



↑ 水災害に備えた資機材の写真



↑ 河川の清掃ボランティア活動の写真

取組み項目数

7

# 久保興業株式会社

所在 / 内子町  
業種 / 建設業

## 取組み内容

- 非常用電源の確保
- 水災害に備えた資機材の確保
- 水災害を含めた企業BCPの策定
- 防災士の取得
- 水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施
- 河川の清掃ボランティア活動
- 流域治水に関する啓発活動

## 目的や背景

平成30年7月豪雨を経験し、自然災害の恐ろしさを実感しました。

河川の整備、強靱化は行政で実施して頂いているが、共助として支流を含む流域の住民、地域の企業ができることを行い、被害を少しでも小さくすることは大切だと考え流域治水に取り組んでいます。

## その他

災害級の豪雨は、いつ襲ってきてもおかしくありません。

日頃から洪水に対する備えをおこない、下流の地域のために私たち支流・上流の企業もできることを行い、流域全体で少しでも被害が小さくなるように努めたいと思っております。



↑ 水災害を想定した避難訓練の写真



↑ 河川の清掃ボランティア活動の写真



西予市の田んぼ沼の取組を勉強してみよう!

～流域治水上下流交流～

1. 目的  
当県発動による大規模な災害が、頻発している中、治水事業も河川単体だけでなく、流域全体が連携して流域全体で行う総合的な水災害対策による「流域治水」に舵を切ったこと、しかしながら具体的などのような取組をするか迷ったこと、流域治水の取組も3年目に入り、全国に具体的な取組も増えつつある状況の中、西予市においては、田んぼ沼の取組が認められている。そこで、西予市において実施されている田んぼ沼取組の視察を行い、今後の流域に活かす。また、上流の方々と交流を行うことにより、「つながり治水」の一助とする。

← 流域治水に関する啓発活動の写真

→ 水災害に備えた資機材の写真



発電機



水膨張土のう

## ＜愛媛県ホームページの紹介＞

■愛媛県の流域治水に関する取組み  
(流域治水プロジェクト掲載)



■流域治水マニュアルの策定について



■愛媛県流域治水ロゴマークの使用について



■県政出前講座について  
(流域治水に関する講座も実施可能)



【問い合わせ先】

愛媛県 土木部 河川港湾局 河川課

TEL : 089-912-2670 MAIL : kasen@pref. ehime. lg. jp